

# 六つの華だより

糸魚川市立磯部小学校

令和5年10月20日(金)No.7

E-mail isobesho@itoigawa.ne.jp

URL <http://www.itoigawa.ed.jp/isobesho/otayori/>



教育目標 学び続ける子 互いに認め合う子 健やかに育つ子

## 努力する子どもの姿は素晴らしい



9月21日に、糸魚川市小学校親善陸上競技大会が開かれました。磯部小学校からは8人の5・6年生が出場しました。そして、女子4×100mリレーと男女混合4×100mリレーで入賞しました。なんと、8人全員が入賞し、全員が賞状をいただく結果となったのです。

9月28日には校内マラソン記録会が開かれました。当日は、塚田 義一様と久保田 幸利様にマラソンボランティアとなって伴走をしていただきました。26人の子どもたちは日々の練習の成果を活かして走り抜き、自己新記録を出した子がたくさんいました。



10月5日には、糸魚川市児童生徒科学研究発表会・自然体験発表会があり、低・中・高学年からそれぞれ代表児童が発表してきました。iPad操作も巧みに堂々としたものでした。

現在、子どもたちは、明日10月21日の文化祭に向けて、ステージ発表の練習をしています。目標をもって努力する子どもの姿を、皆様どうぞ見に来てください。(校長 増村浩一)

10月は「いじめ見逃しゼロ強調月間」です。「いじめをしない！決して見逃さない！決して許さない！」「見て見ぬふりをしない！みんなで声を掛け合う！」を合い言葉にして、県民総ぐるみでいじめ防止に全力で取り組みましょう。

また、11月は、「児童虐待防止推進月間」です。こちらは厚生労働省が位置付けた全国的な取組です。糸魚川市におきましても、子どもたちが家庭のことや日頃の生活の悩みなど、困ったときに相談ができる場所を児童生徒に周知します。

どちらも子どもの命と人権を守る大切な取組です。ご協力をお願いいたします。

## 「新潟県いじめ問題対策連絡協議会」における共通取組

いじめは、いじめを受けた児童生徒の心身の健全な成長及び人格の形成に重大な影響を与えるのみならず、その生命又は心身に重大な危険を生じさせるおそれがあります。

いじめの問題は、児童生徒だけの問題ではなく、心豊かで安全・安心な社会をいかにして作るかという、県民みんなで考えていくべき課題です。

新潟県いじめ問題対策連絡協議会では、いじめに悩む児童生徒を救うために、学校、家庭、地域、その他の関係機関が強いネットワークをつくり上げます。

今年度は、共通テーマを「ネットいじめの防止」に絞り、次の2つの視点から活動を展開します。

テーマ「ネットいじめの防止」

視点1 児童生徒の、「ネットいじめをしない、見逃さない、許さない意識」をさらに醸成する。

視点2 保護者、地域の「ネットいじめから児童生徒を守る意識」をさらに高める。

糸魚川市教育委員会こども課からのお知らせ

## 「児童虐待に関する学校の対応について」

児童虐待防止法により、学校や園等は児童虐待の早期発見に努めなければならないが、子どもに気になるアザや傷を確認した場合など、教育委員会や児童相談所に連絡することが義務付けられています。保護者の皆様におかれましては、こうした取組にご理解とご協力をお願いします。

また、子どもへの関わり方や叱り方が分からないなど、子育てにお悩みの方は、学校または、こども課にお気軽にご相談ください。

【こどもに関する相談先】

こども課こども支援室 552-1511 (代)

上越児童相談所 025-524-3355